

目標達成計画

作成日：令和4年4月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16 19	新型コロナウイルスの感染が昨年より長期にわたり、家族との面会が禁止され、家族との交流ができず家族、兄弟姉妹のことを忘れて、ボランティア等の人たちとの交流もないため認知症の進行がみられる。	認知症の進行を少しでも食い止めるため、ご家族等のことを忘れない様な工夫をするなど精神的安定を図るとともに、少しでも認知症の進行を食い止めていく。	日頃の会話の中で、ご家族や兄弟、孫の皆さんのことにふれたり、家族との写真を居室に貼って思い出す機会を多くしていく。また、認知症進行の予防のためのレクリエーションに回想法を取り入れて昔の生活の様子を話し合ったり、ご家族にスカイプ面会の利用回数を増やすよう働きかけ認知症の進行予防を図る。	12ヶ月
2	26 30	長引くコロナ禍のなか、散歩や外食などの外出も控えているため体力や筋力の衰えがみられ、特に下肢筋力の低下がみられるため転倒転落のリスクが増えている。	同一施設内にある病院の理学療法士等とよく相談して、お年寄りでもできる筋力低下をふせぐ体操やレクリエーションを取り入れADLの維持向上に努め、穏やかなストレスのない生活が送れるよう支援する。	同じ施設内にある長屋病院の医師や理学療法士等と相談してアドバイスを受け、体力低下や、筋力低下を防ぐため、フロアでできる体操をレクリエーションに取り入れ、ADLの維持向上に努めるとともに、散歩やイベントをとり入れ、気分転換を図りメリハリのある生活を提供できるよう取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。